

はじめに

今日の社会はグローバル化や情報化、価値観の多様化、少子高齢化がますます進み、急速に変化を遂げています。大きな社会の変化の中で、『生きる力』を育むことはますます重要視されています。

川崎市総合教育センターは、子どもたちを取り巻く社会的な背景や今日的な課題をふまえながら、各学校の教育活動の充実に関する支援や教職員の資質・指導力の向上、特別支援教育や情報・視聴覚教育、教育相談体制の確立等について、主導的な役割を果たす立場にあり、川崎の教育の創造と発展に資することを目的とした調査研究を行ってまいりました。

今年度も、「実践研究」「調査・基礎研究」「外部機関との共同研究」の3つの研究分野を設定し、研究総括主題を『川崎の未来を創造する子どもの育成』といたしました。また「実践研究」の主題を『社会を生き抜く力を育てる授業づくり』とし、子どもたちが自分で困難に立ち向かう力や他を尊重し支え合う力を、授業を通して培っていくことを目指した研究を進めてまいりました。各室がそれぞれの特性を発揮し、相互の関連を密にしながら本市の教育活動及び児童生徒に係る調査研究も行ってまいりました。

ここに、平成25年度に終結した各研究会議の研究内容を、研究紀要第27号としてまとめることができました。この研究紀要が、これからの皆様の授業や研究の充実・改善に役立つことができれば幸いです。忌憚のないご指導並びにご批正を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、それぞれの研究に対しまして、当総合教育センター専門員をはじめ多くの方々からご指導やご助言をいただきました。改めて深く感謝いたしますとともに、それぞれの研究にお力添えをいただきました関係の方々には厚くお礼申し上げます。

2014年3月

川崎市総合教育センター
所 長 鈴木 浩之

目 次

川崎市総合教育センターの研究の推進	1
ライフステージに応じた研修の在り方に関する研究 ・・・カリキュラムセンター指導主事研究会議	5
情報活用能力の育成に向けた調査研究 ・・・情報・視聴覚センター指導主事研究会議	19
不登校の未然防止・早期解決に向けた実践研究 ・・・教育相談センター指導主事研究会議	27
考える楽しさを体得し、科学的な思考力・表現力を高める理科指導 ・・・理科研究会議	33
「気づき」を引き起こし、言語習得を促進する英語授業の研究 ・・・外国語教育研究会議	53
「道徳的価値の自覚を深める」道徳の時間 ・・・道徳研究会議	73
特別支援学級の集団を生かした授業づくり ・・・特別支援教育研究会議	93
ロングホームルームにおけるキャリア教育の実践についての研究 ・・・高校教育研究会議	113
学習への有用感を高めるための生物の授業 ・・・専門研究員による研究	133

不登校の子どもたちに寄り添う良い支援の在り方 ・・・カウンセラー研究員による研究・・・・・・・・・・・・・・・・	141
小・中の系統性を踏まえた指導の研究 ・・・算数・数学科研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・	149
表現と鑑賞を関連付けた題材構成の工夫 ・・・音楽科研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・	155
指導と評価の充実をめざした学習過程の工夫 ・・・体育・保健体育科研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・	163
人と人をつなぐ特別活動 ・・・特別活動研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・	169
探究的な学習を充実させるために ・・・総合的な学習の時間研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・	175
自己及び他者の個性を尊重し、望ましい人間関係を構築する性に関する指導を目指して ・・・健康教育研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・	179
児童生徒の情報活用能力を育む映像制作 ・・・映像制作研究会議・・・・・・・・・・・・・・・・	187